

安全だより

安全就業 3-2号



令和 3 年 5 月 1 7 日

公益社団法人 東部広域シルバー人材センター

季節のたより

若葉・青葉につつまれて新緑が美しい季節となりました。21日には、二十四節気の「小満」を迎えます。陽気が良くなって、万物の成長する気が次第に長じて天地に満ち始める。という意味です。

また、五月には特に美味しい旬の食材が出回ります。昔から「春には苦味を盛り」といわれるように、春の旬の食材には、菜の花、たけのこ、山菜類など、アクが強く、独特の苦みを感じるものが多くあります。

この苦味成分には、細胞の新陳代謝を活発にして、冬の間私たちの体に蓄積した余分な脂肪や老廃物を排出したり、春に起こるのぼせなどの体調不良を緩和する作用があります。

旬のものはそれぞれ食材が最もおいしく、そして栄養豊富で、しかも安く手に入る、と良いこと尽くめです。

会員のみなさまも旬の食材を採り入れながら、これからの本格的な外作業に備えて、毎日元気に過ごしましょう。

安全就業のチェックポイント

○本格的就業を前に、いま一度確認しよう。

- ① 服装・履物・保護具は、仕事に適したものを着用しましょう。
- ② 準備運動をしましょう。
- ③ 発注者の説明を事前によく聞いて確認し、仕事を始めましょう
- ④ 周囲の状況をよく確認し、作業しましょう。
- ⑤ 使用する保護具や器具類の確認と点検をしましょう

令和3年4年度「安全標語」の募集

山梨県シルバー連合会

シルバー会員の事故防止・重篤事故の撲滅を目指して就業中・就業途上の事故・交通事故防止につながる、令和3年度、令和4年度の2年間使用する「安全標語」を募集することといたします。

募集した「安全標語」は本年6月15日開催予定の第一回安全・適正就業推進委員会で最優秀、優秀、佳作の作品を決定することとなります。

シルバー会員のみなさま、別紙応募用紙により奮ってご応募いただきますよう、よろしくお願ひします。

今年も無事故を目指して

全シ協の統計によりますと、死亡、あるいは1カ月以上の入院となった事故、すなわち重篤事故の件数は前年度（令和元年度）の37件に比して、令和2年度は41件と4件の増加となりました。

内訳をみますと、就業途上の事故は前年度の16件から15件と1件減少しましたが、就業中の事故については、前年度より5件増加してしまいました。

1ヶ月～6ヶ月未満の入院事故は、昨年度の308件に比して、本年度は256件と52件の大幅な減少となりました。

当センターの管内においては皆様のご努力により重篤事故の発生は、0件でした。

引き続き今年も無事故の一年をお願いしたいと思います。

「いつまでも、働く喜び、無事故から」

（令和2年度から4年度まで安全就業全国統一スローガン）